

## 特別企画

# CT Colonography (CTC) による大腸がん診断

日本の大腸がん患者は急増し、いまや胃がんを抜いてがん罹患数では第2位、死亡数では第3位であり、女性に限れば死亡数で第1位となるに至りました。早期に発見すれば治癒する確率が非常に高いと言われる大腸がんの早期発見を進めるために注目されるのが、急速に進歩した多列CTと3D WSを用いる大腸CT検査 (CT Colonography : CTC) です。CTCは、日本では国立がん研究センターを中心に臨床研究が進められ、2007年以降は関連学会等でのトレーニングコースやハンズオンセミナーなどを積極的に開催するなど、普及に向けた努力が続けられてきました。そして、2012年1月から、下部消化管に対するCT撮影に診療報酬が適用されたことを機に、CTCの本格的な普及が始まりつつあります。このような現状を踏まえ、CTCによる大腸がん診断のモデルケースとなる施設を取材し、その実際を報告することにしました。本企画がCTCビギナーのための手引きとなり、大腸がんの早期発見に真に寄与するCTCの普及に貢献することを願うものです。

---

● サンライズクリニック (岐阜) における CTCの実際 — 事前説明から結果報告まで —	22
---	----

---

● 関連製品の紹介	
撮影から読影までを網羅した東芝の大腸CT技術について 東芝メディカルシステムズ株式会社	30
CT Colonography のスクリーニング検査を支える ziostation2 ザイオソフト株式会社	32
CT コロノグラフィ用自動炭酸ガス送気装置「プロトCO2L®」 専用直腸用チューブ「プロトCO2L®カテーテルセット」 エーディア株式会社 / エーザイ株式会社	34
大腸CT用検査食「FG-one★」 伏見製薬株式会社 / 株式会社伏見製薬所	35

---